


【鹿児島市】令和8年度中小企業の振興に係るアンケート調査

webにてご回答の場合は、以下のURLまたはQRコードからアンケートサイトにアクセスしてください。
(webにてご回答いただきました事業者様は、郵送によるご回答は不要です)

本アンケート調査専用webサイトURL https://kktsr.com/kagoshima-chusyo	QRコード	
※スマートフォン、タブレットからもご回答いただけます。		
<u>ID</u>	<u>パスワード</u>	

※本調査結果は、今後の施策検討以外の目的に使用することではなく、回答内容につきましても統計的に処理し、個別の企業名等を公表することはありません。

回答者情報

貴社名		
お名前		
ご連絡先	電話番号	メールアドレス

I 企業属性

問1 主たる業種を教えてください。(1つ選択)

1. 建設業	2. 製造業(具体的な業種:)
3. 運輸業	4. 卸売業
5. 小売業	6. 飲食業
7. 宿泊業	8. サービス業(具体的な業種:)
9. 情報通信業	10. その他(具体的な業種:)

問2 令和8年4月1日時点の従業員数を教えてください。(代表者、役員、非正規社員含む)

※代表者のみの場合は「1」とご記入ください。

()人

問3 創業年数を教えてください。(1つ選択)

1. 3年以下	2. 4~10年
3. 11~30年	4. 31年以上

問4 直近年度の売上高および売上総利益(粗利益:売上-原価)をご記入ください。

売上高	万円	売上総利益	万円
-----	----	-------	----

※単位にお気を付けください(万円単位)

Ⅱ 足元の業況と事業環境

問5 直近1年間の売上高は、前年と比べてどうでしたか。(1つ選択)

1. 大きく増加した(10%以上)
2. 増加(3%以上～10%未満)
3. ほぼ変わらない
4. 減少(3%以上～10%未満)
5. 大きく減少(10%以上)

問6 直近1年間の売上総利益(粗利益)は、前年と比べてどうでしたか。(1つ選択)

1. 大きく増加した(10%以上)
2. 増加(3%以上～10%未満)
3. ほぼ変わらない
4. 減少(3%以上～10%未満)
5. 大きく減少(10%以上)

問7 問5・問6の要因を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 取引先の動向変化 | 2. 顧客ニーズの変化 |
| 3. 販売単価の変動 | 4. 原料・燃料費・仕入価格の変動 |
| 5. 自社の事業規模の変化 | 6. 海外環境の変化 |
| 7. 他社との価格競争 (※) | 8. 他社との競争激化 (※) |
| 9. 人手不足 (※) | 10. わからない |
| 11. その他(具体的に:) | |

(※)選択肢 7～9 は、問5 または問6で「4.減少」・「5.大きく減少」と回答した方のみ選択可

問8 現在の経営状況をどのように認識していますか。(1つ選択)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 良い | 2. やや良い | 3. 普通 |
| 4. やや厳しい | 5. 厳しい | |

問 9 現在の経営課題を教えてください。(複数選択可)

1. 売上・受注の確保
2. 利益率の改善
3. 原材料・仕入価格の上昇
4. 光熱費・燃料費の上昇
5. 人材の確保
6. 人材の育成・定着
7. 賃上げ対応
8. 価格転嫁
9. 生産性の向上(デジタル化、設備更新、新設備導入等)
10. 販路拡大(国内)
11. 販路拡大(国外)
12. 資金繰り
13. 借入金利上昇
14. 事業承継
15. 働き方改革(テレワーク導入、勤務体制見直し等)
16. 特にない
17. その他()

問 10 問 9 で選んだ中で、最も重要な課題を教えてください。(1つ選択)

1. 売上・受注の確保
2. 利益率の改善
3. 原材料・仕入価格の上昇
4. 光熱費・燃料費の上昇
5. 人材の確保
6. 人材の育成・定着
7. 賃上げ対応
8. 価格転嫁
9. 生産性の向上(デジタル化、設備更新、新設備導入等)
10. 販路拡大(国内)
11. 販路拡大(国外)
12. 資金繰り
13. 借入金利上昇
14. 事業承継
15. 働き方改革(テレワーク導入、勤務体制見直し等)
16. 特にない
17. その他()

問 10-1 その課題に対する取組みの進捗状況を教えてください。(1つ選択)

- | | | |
|------------|-------------|----------|
| 1. 取り組んでいる | 2. 取り組んでいない | 3. わからない |
|------------|-------------|----------|

問 10-2 具体的な取組み内容または取り組めていない理由を教えてください(記述回答)

--

Ⅲ生産性向上・事業展開

問 11 現在のデジタル化の段階として最も近いものを教えてください。(1つ選択)

1. 紙や口頭による業務が中心で、デジタル化はほとんど進んでいない
2. アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態
(例:電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している)
3. デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態
(例:売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている)
4. デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態
(例:システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している)
5. わからない

問 12 生産性向上や高付加価値化を進めるうえでの課題を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 1. 導入・投資資金が不足している | 2. 社内に推進人材がない |
| 3. 何から着手すればよいかわからない | 4. 外部専門家・相談先がわからない |
| 5. 効果が見えにくい | 6. 日常業務が忙しく時間がない |
| 7. 従業員の理解が得にくい | 8. 適切な設備・ツールがわからない |
| 9. 付加価値の高い商品の開発ができていない | 10. 原材料・仕入れ価格の上昇 |
| 11. 価格転嫁ができていない | 12. 商品の魅力の高め方、ブランディング方法がわからない |
| 13. 特に課題はない | |
| 14. その他() | |

問 13 販路拡大(国外)を進めるとした場合の課題を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. ノウハウや知識が不足している | 2. 時間や人手が足りない |
| 3. 効果的な施策がわからない | 4. 費用対効果が見込めない |
| 5. 競合他社との差別化が難しい | 6. 社内の理解・協力が難しい |
| 7. その他() | |

IV 人材確保・育成

問 14 現在の人員体制として最も近いものを教えてください。(1つ選択)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 全体的に不足している | 2. 一部で不足している | 3. おおむね適正である |
| 4. 過剰である | 5. わからない | |

問 15 問 14 で「1. 全体的に不足している」または「2. 一部で不足している」と回答した方に伺います。不足している人材を教えてください。(複数選択可)

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 若手人材 | 2. 中堅人材 | 3. 専門人材 | 4. その他() |
|---------|---------|---------|-----------|

問 16 人材確保・定着のために実施している取組みを教えてください。(複数選択可)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 賃上げ | 2. 各種手当の見直し |
| 3. 福利厚生充実 | 4. 柔軟な勤務制度の導入 |
| 5. 採用方法の見直し | 6. 中途採用の強化 |
| 7. 新卒採用の強化 | 8. 外国人材の活用 |
| 9. 定年延長・再雇用 | 10. 教育・研修の強化 |
| 11. 奨学金の返済支援 | 12. 生産性向上による省人化 |
| 13. 特に実施していない | 14. その他() |

問 17 人材確保・育成に関する課題を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 応募が少ない | 2. 希望する人材が集まらない |
| 3. 採用しても定着しない | 4. 育成の時間が取れない |
| 5. 賃金水準の改善が難しい | 6. 働きやすい環境整備が不十分 |
| 7. 特に課題はない | 8. その他() |

問 18 現在の若者・女性が働きやすい職場づくりの段階として最も近いものを教えてください。(1つ選択)

- | |
|---|
| 1. 若者・女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいない |
| 2. 若者・女性が働きやすい職場づくりに取り組み始めた状態
(例: 始業/就業時刻の繰下げ・繰上げ、育児休業制度の実施、事業所内託児施設の設置など) |
| 3. 以前から若者・女性が働きやすい職場づくりに取り組んでいる状態 |
| 4. 若者・女性が働きやすい職場づくりがかなり進んでいる状態
(例: 「健康経営・健康優良企業」「えるぼし」「くるみん」の認定を取得) |
| 5. わからない |

問 19 若者・女性が働きやすい職場づくりに関する課題を教えてください。(複数選択可)

- | |
|---|
| 1. 管理職の意識改革(アンコンシャス・バイアスの排除、マネジメントスキルの向上) |
| 2. 業務の共有化・チーム化(誰が休んでも回る仕組みづくり) |
| 3. 全社的な働き方改革(男性の育休取得推進、無駄な残業の削減) |
| 4. 女性特有の健康課題への理解とサポート(ヘルスケア環境の整備) |
| 5. メンター体制の構築(孤立防止とキャリア支援) |
| 6. その他() |

V 物価高騰・価格転嫁・外部環境

問 20 物価高騰等の外部環境の変化は、貴社の事業活動にどの程度影響していますか。(1 つ選択)

- | | | |
|----------------|--------------|-------------|
| 1. 非常に大きな影響がある | 2. ある程度影響がある | 3. あまり影響はない |
| 4. 影響はない | 5. わからない | |

問 21 問 20 で「1. 非常に大きな影響がある」または「2. ある程度影響がある」と回答した方に伺います。
影響が大きいものを教えてください。(複数選択可)

- | | | |
|------------|-------------|-----------------|
| 1. 原材料価格 | 2. エネルギー価格 | 3. 人件費上昇 |
| 4. 物流コスト | 5. 借入金利上昇 | 6. 需要・消費者ニーズの変化 |
| 7. 労働市場の変化 | 8. 取引先動向の変化 | 9. その他() |

問 22 価格転嫁の状況について、最も近いものを教えてください。(1 つ選択)

- | |
|----------------------------|
| 1. おおむね転嫁できている(80%以上) |
| 2. 一部転嫁できている(40%以上～80%未満) |
| 3. あまり転嫁できていない(1%以上～40%未満) |
| 4. 転嫁できていない(1%未満) |
| 5. わからない |

問 23 問 22 で「2. 一部転嫁できている」～「4. 転嫁できていない」と回答した方に伺います。
価格転嫁できていない理由を教えてください。(複数選択可)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 取引先との力関係上、価格交渉が難しい | 2. 競合他社との価格競争が厳しい |
| 3. 顧客離れが懸念される | 4. 業界慣行上、価格改定がしにくい |
| 5. 値上げの必要性を取引先に説明しにくい | 6. 契約・受注条件上、すぐに反映できない |
| 7. 自助努力で対応 | 8. 価格交渉を行っていない |
| 9. その他() | |

問 24 前年と比較して 2026 年度に賃上げを実施しますか。賃上げ実施の場合はどの程度かも合わせて教えてください。(1 つ選択)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 賃上げを実施(5%以上) | 2. 賃上げを実施(4%以上～5%未満) |
| 3. 賃上げを実施(3%以上～4%未満) | 4. 賃上げを実施(2%以上～3%未満) |
| 5. 賃上げを実施(1%以上～2%未満) | 6. 賃上げを実施(1%未満) |
| 7. 賃上げを見送る予定(引き下げる予定の場合を含む) | 8. 現時点では未定 |

問 25 問 24 で「7. 賃上げを見送る予定(引き下げる予定の場合を含む)」と回答した方に伺います。
賃上げを見送る(引き下げる)理由を教えてください。(複数選択可)

- | |
|----------------------------|
| 1. 業績が厳しく、原資を確保できない |
| 2. 原材料費・光熱費等の上昇への対応を優先している |
| 3. 価格転嫁が十分にできていない |
| 4. 人件費を引き上げると収益確保が難しい |
| 5. 既に他の手当や福利厚生で対応している |
| 6. 人員構成上、現時点では必要性が低い |
| 7. 賃上げの判断材料が不足している |
| 8. 今後の業況が不透明で判断できない |
| 9. その他() |

VI 支援ニーズ・市施策の認知と利用

問 26 事業展開にあたり、利用したことがある、または今後利用したい支援分野を教えてください。
(各支援分野ごとに☑)

支援分野	A 利用したことがある	B 今後利用したい
1. 経営相談・専門家派遣	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 資金調達	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 人材確保・育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 生産性向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. デジタル化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 販路拡大(国外)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 新商品・新サービス開発	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 創業・第二創業	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 事業承継	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 物価高騰対策	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 脱炭素・省エネ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 27 鹿児島市への期待・施策改善要望・その他ご意見があればご記入ください。

ご多忙のところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

ご記入の内容をご確認の上、同封の返信用封筒(切手不要)にて **7月10日(金)まで**に

ご返送くださいますよう、お願い申し上げます。